第２学年３組　保健体育科学習指導案

学習指導者　教諭　栗山　直人

１　日時　令和３年６月１８日（金）　５校時　　体育館

２　題材 創作ダンス

３　題材について

(1)　ダンスは、創作ダンス、フォークダンス、現代的なリズムのダンスで構成され、イメージをとらえた表現や踊りを通した交流を通して仲間とのコミュニケーションを豊かにすることを重視する運動で、仲間とともに感じを込めて踊ったり、イメージをとらえて自己を表現したりすることに楽しさや喜びを味わうことのできる運動である。また、リズミカルな全身運動であり、継続することで、柔軟性、平衡性、筋持久力などを高めることができる。

中学校では、イメージを捉えたり深めたりする表現，伝承されてきた踊り、リズムに乗って全身で踊ることや、これらの踊りを通した交流や発表ができるようにすることが求められる。

　(2)　本学級の生徒（男子１４名　女子１６名　計３０名）は、明るく素直な生徒が多く、意欲的に学習に取り組んでいる。実際にアンケートでは、体育の授業が好き６９％、やや好き２８％、やや嫌い３％であった。理由を聞くと「体を動かすことが好き」と答える生徒が多いことが分かった。しかし、「ダンスは好きですか」の質問ではどちらかというと苦手または苦手と答えた生徒が５５％おり、理由を聞くと「恥ずかしい」「難しい」というイメージがあるようだった。また、「友達に自分の考えを伝えるのは得意ですか」という質問ではどちらかというと苦手または苦手と答えた生徒が５９％おり、理由としては自分の意見を伝えることに対する恥ずかしさやどのように伝えればよいのかということに戸惑いがあるようだった。

　(3)　指導に当たっては以下の点に留意する。

　　　 ・　生徒が興味関心を持ちやすいような選曲をする。

　　　 ・　思考・表現の助けとなるよう、基本的なステップを組み合わせて創作することができるよう工夫する。

　　　 ・　タブレット端末を活用し、一人一人が基本的なステップを動画で確認しながら学習できるようにする。

４　学習指導計画（全５時間）

・　オリエンテーション・・・・・・・・・・１時間

・　基本的な動作の習得・・・・・・・・・・１時間

　・　習得した動作を生かした作品づくり・・・２時間（１/２時間目　本時）

　・　ダンス発表・・・・・・・・・・・・・・１時間

５　本時の学習指導

　(1)　目標

　　　　 基本的な動作を組み合わせ、イメージを表現することができることに気づき、交流す

　　　 ることができる。

　(2)　読解力や思考力を身に付けさせるための工夫

　　　 ・　タブレット端末を活用し、動きを視覚的に理解できるようにすることで、思考しや

すいようにする。

・　係り受け解析の力をつけさせるため、教師が説明した内容を生徒にもう一度説明させる。

(3)　学習指導過程

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 学習内容及び学習活動 | 指導上の留意点 | 評価規準 |
| 導  入 | １　集合、あいさつ、ウォーミングアップでからだをほぐす。  ２　前時の復習をする。 | ・　用具や練習場所の安全確認を行う。  ・　出欠・健康状態の把握、見学者への指示をする。  ・　基本的なステップについて説明をし、生徒にもう一度説明をさせる。（係り受け解析） |  |
| 展  開 | ３　グループごとに曲のイメージを考える。  〈学習課題〉基本的な動きを組み合わせてイメージを表現しよう  ４　学習課題、学習の流れを確認する。  ５　基本的な動き等を活用して創作を行う。  (1)　タブレットを活用し、個人で創作する。  (2)　音楽に合わせて動きを確認する。  ６　音楽に合わせて表現し、グループ内で評価する。 | ・　曲のイメージの捉え方を確認する。  ・　グループごとの曲へのイメージを確認する。  ・「今カード（聴く）」を貼る。  ・　学習課題、学習の流れを理解させる。  ・　曲のイメージからタブレットを使って創作を行わせる。（自己決定）  ・　タブレット端末に基本的なステップの動画を準備しておき、動画を確認しながら創作できるようにしておく。  ・　各場所で音楽に合わせて動きの確認ができるよう、タブレットで曲を再生できるようしておく。  ・　各グループでよかったところ、表現したいイメージが伝わったか評価させる。（共感的人間関係） | 【思考・判断・表現】  　表現したいイメージを捉え、創作することができる。  【知識・技能】  　自分の考えた組み合わせで動くことができる。  【主体的に学習に取り組む態度】  　仲間の学習を援助しようとすること、話し合いに参加しようとすることができる。 |
| まとめ | ７　本時のまとめをする。 | ・　創作した感想、グループでのよい動きや表現を振り返させ、次時の課題を見つけさせる。 |  |